

博多区

福岡県議会議員(福岡市博多区)

つつみ
堤 かなめ

県議会
報告

2016年 夏号



上段:佐々木徹副議長(福岡市東区選出) 下段:堤かなめ

会派を代表し質問に立ちました

6月6日から開かれた6月県議会は、予算1件、条例7件、専決処分1件、契約9件、その他1件、人事2件の計21案件が可決・承認され、6月21日に閉会しました。

民進党・県政クラブ県議団からは、「本県の地域防災のあり方」「災害時におけるペットの救護対策」などについて私 堤かなめが代表質問に立ちました。その中から、待機児童の解消、教職員の正規職員率について報告させていただきます。

2016年 夏

福岡県議会議員 堤 かなめ

待機児童の解消について

福岡県内の放課後児童クラブで待機児童が生じ、県内22市町で計449人に上っていることを、民進党・県政クラブの代表質問に対して、小川洋知事が明らかにしました。

小川知事は「市町村にクラブ整備の前倒しや小学校の余裕教室を活用したクラブの設備などを助言し、整備に必要な助成を行い、待機児童解消に向けて取り組む」と述べました。

また、福岡・北九州両市や周辺市町を中心に保育所で待機児童が生じ、2015年10月1日現在で1,721人に上っていることを厚生労働省が3月に公表。さらに今回の代表質問により、「第一希望の保育園に入れない」「育児休業中」などの理由によって保育所を利用していない「隠れ待機児童」についても、福岡県で約2,500人に上ることが明らかになりました。

保育所等利用待機児童数(単位:人)

区分	平成28年4月
福岡市	73
筑紫野市	95
春日市	121
太宰府市	124
須恵町	125
福岡都市圏合計	821
福岡都市圏以外	126
合計	947

放課後児童クラブ利用児童数及び待機児童数(単位:人)

年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
利用児童数	44,854	47,922	52,066	55,320
待機児童数	187	133	241	449

※25~27年度は厚生労働省調査。28年度は市町村聞き取り。

※28年度にクラブを設置している59市町村のうち22市町で待機児童が発生。

正規教員率87.3% 全国ワースト2位から採用増へ

本県の教育委員会の教職員は、1995年度には3万5,846人だったものが、2015年度には3万790人と、20年間で5,056人、14.1%も削減されました。その結果、本県の小中学校では教員定数に満たない状態が生じ、本年度の学級編成基準日である4月1日現在、県下の小中学校で教師(講師)が補充できていない学校は、小学校で59校81人、中学校で10校12人もあり、学級運営や授業に支障が出ている学校もあります。また、全小中学校のうち、**非正規雇用の講師が担任をしてい**

る学級が本年5月1日現在、929学級と全学級の**14.7%**を占めるまでになっています。

本来、講師は、正職員の産前・産後休暇、休職等により補充の教員等が必要になったときの一時的な任用であるはずですが、本県においては講師の任用が半ば常態化しています。実際に、本県の公立小中学校における定数欠員補充のための常勤講師の数は、2010年度には2,086人でしたが、2015年度には2,740人とこの5年間で654人増加しています。

このような講師増加の原因は、本県の正規教員の雇用不足にあり、わが会派は昨年9月議会において、本県における公立小中学校の教員定数に占める正規教員の割合が87.6%と、沖縄県に次いでその割合が低く、**全国ワースト2位**であることを指摘し、正規教員の計画的増員が必要であると質しました。その結果、本年度の採用試験(来年度採用者)では昨年度より109人多い500人が採用されることになりました。しかし、それでも全国ワースト2位という現実は変わらず、今6月議会でも、代表質問において、引き続き正規職員採用枠

の拡大と、具体的な計画の提示を求めたところ、最終的に、平成28年度現在86.3%の正規職員比率を8年後(29年度の採用枠拡大から7年後)の平成35年度までに96.2%まで改善することを明らかにさせることができました。(これが実現すると、正規職員比率は全国第7位まで改善されることとなります) 今後は、今回示された採用計画が違えられぬよう、年度毎にしっかりチェックしていきます。また定年まで働き続けられる環境づくりや非常勤講師の積極的採用についても求めていきます。

熊本地震に関連した福岡県の動きについて



会派で熊本地震に対する緊急対策を知事に要請

民進党県政クラブ県議団として知事に要請した内容

- 支援者派遣と支援物資の供給継続強化
- 被災地の生活支援
- 地震情報の収集と県民への情報提供
- 被災地自治体等との連携
- 入院患者及び要介護者の受け入れ
- 被害を最小限に食い止めること

県政トピック

緊急電話かける前に「救急医療電話相談」24時間対応で開始

救急車を呼ぶかどうか迷った場合、医療機関の受信や救急車の利用などについて看護師が24時間対応でアドバイスをするサービスが6月30日から開始されました。

これは、救急車の利用のうち多くが「軽症患者」であり、いわゆる「コンビニ受診」が福岡県でも大きな問題となっ

ています。一方で医療知識の乏しい市民にとっては「この症状で救急車を呼ぶべきなのか」と悩む方も多いのが現状です。救急車が病院かで迷ったら、気軽にお電話ください。

救急車？病院？迷ったら

#7119

福岡県救急電話相談・医療機関案内

#8000

かなめのひとこと

去年の秋、「地域猫」の活動をしている友人から、猫ちゃん2匹を譲り受けました。シャムのミックスのきょうだいで、2匹がじゃれあっている姿をみると一日の疲れもふっとびます。「地域猫」とは、地域の人たちが、野良猫に不妊去勢手術を施してこれ以上増えないようにし、一代限りの命を全うするまでその地域で衛生的に管理される猫ちゃんたちのことです。小さな命を大切にこのような活動を支援していきます。



党福岡県部連合会 結成大



民進党福岡県連結成大会



控室にて質問づくり



日米議連事務局長として米国の高校生らの表敬訪問をお受けする

堤かなめ プロフィール

太宰府小、牛頸小、大野南小、大野中卒 旧姓: 吉田 要
 筑紫丘高校卒(31回生・バスケット部主将)
 九州大学卒(英文科)
 1983 KDD国際電信電話(株)勤務
 1993 九州大学大学院卒(社会学)
 1993 九州国際大学 講師
 1995 カロリンスカ研究所 客員研究員(スウェーデン)
 1997 NPO法人アジア女性センター設立(女性と子どもの支援)

2000 NPO法人福岡ジェンダー研究所設立(男女共同参画の推進)
 2001 九州国際大学 教授
 2002 サリー・ローハンブトン大学 客員教授(イギリス)
 2005 九州女子大学 教授
 2010 参議院議員選挙(福岡選挙区)176,149票獲得
 2011 福岡県議会議員選挙(福岡市博多区選挙区)初当選
 2015 福岡県議会議員選挙(福岡市博多区選挙区)2期目当選

堤かなめ事務所

TEL:092-432-0101 FAX:092-432-0102

民進党・県政クラブ

〒812-8574 福岡市博多区東公園7-7県議会内
 TEL:092-643-3804 FAX:092-622-6203

